

【工作のしかた】

- (1) 紙コップの底面を缶切りで切り取り、側面に2つの穴を開けます。
- (2) 長い形と短い形のボード材をT字型に接着して、脚部を作ります。
- (3) 脚部の上部にストローをセロテープでしっかりと留めます(図2)。
- (4) 開けた穴に竹ひごを通し、1つ目の脚部のストローを通します。
- (5) ゴム管、2つ目の脚部も通し、竹ひごを穴から出します(図3)。
- (6) 竹ひごの先端に穴をあけ、スーパーボールを少しだけ差し込みます。
- (7) 足裏に両面テープを付け、紙スプーンの後方に貼ります(図4)。
- (8) 全体のバランスを整え、斜面で人形の歩行を試みます(図5)。



図2



図3

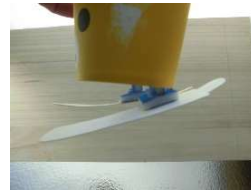


図4



図5

【確認をしよう】

- ・ 脚部の揺れ具合、接着の位置(中央より後方)、左右の腕の長さなど
- ・ 斜面との摩擦が動作に関係しますので、板材の種類や斜面の角度など

● 気をつけよう

スーパーボールを差し込むときは、竹ひごを折らないようにしましょう。

● 読んでみよう

加藤 孜著 「ほんとに動くおもちゃの工作 歩くやじろべえ」 コロナ社 (1999)